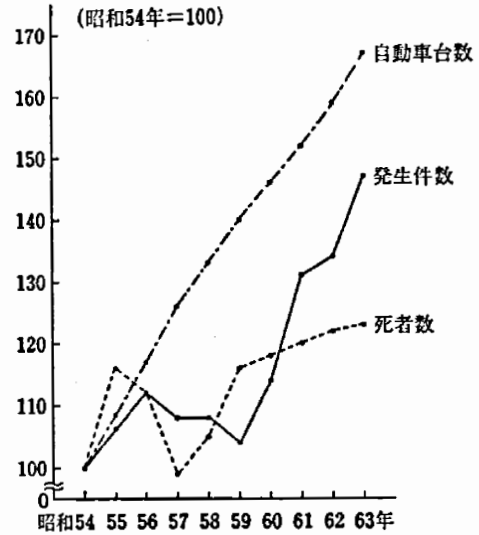


134. 交通事故

交通事故，自動車台数の推移（指数）

昭和63年中に県内で発生した交通事故は，発生件数 23,010 件（対前年比10.4%増），死者数 456人（同0.9%増），傷者数 29,539 人（同11.3%増）となった。

原因別についてみると，安全不確認等の安全運転義務違反が 11,702 件（50.9%）で最も多く，次いで優先通行違反 1,449 件（6.3%），徐行違反 1,429 件（6.2%）となっている。



(1) 交通事故件数と被害状況

年	件数			死傷者数		
	総数	車両による原因	歩行者による原因	総数	死者数	傷者数
昭和59年	16 241	16 147	94	21 506	433	21 073
60	17 805	17 686	119	23 278	438	22 840
61	20 404	20 230	174	26 611	445	26 166
62	20 843	20 561	282	26 994	452	26 542
63	23 010	22 777	233	29 995	456	29 539

資料 警察本部「交通白書」

(2) 原因別交通事故件数

昭和63年

原因	件数	構成比	原因	件数	構成比
総数	23 010	100.0%	最歩右高速度	590	2.6%
車両によるもの	22 777	99.0%	行側折先優追車左過その	626	2.7%
安全運転義務違反	11 702	50.9%	通違通越距違運	428	1.9%
前方不注意	4 399	19.1%	行反行し離反転他	298	1.3%
安全不注視	3 641	15.8%	1 449	6.3%	
安静不注視	2 084	9.1%	237	1.0%	
安全速度不適	416	1.8%	193	0.8%	
ブレーキ操作不適	576	2.5%	377	1.6%	
ハンドル操作不適	313	1.4%	51	0.2%	
その他	273	1.2%	1 652	7.2%	
徐行違反	1 429	6.2%	歩行者によるもの	233	1.0%
交差点安全進行違反	1 381	6.0%	とびだし	86	0.4%
信号無視	1 031	4.5%	車両の直前直後横断	54	0.2%
酒酔い酒気帯運転	251	1.1%	信号無視	70	0.3%
指定場所一時不停止等	1 082	4.7%	その他	23	0.1%

資料 警察本部「交通白書」